



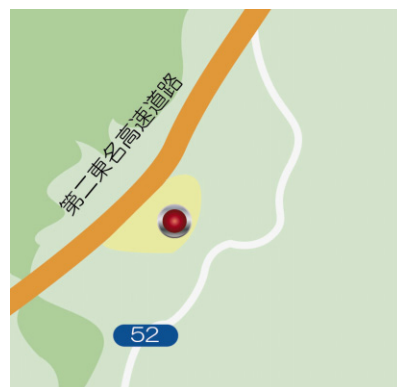
第二東名高速道路 清水SA

第二東名(新東名)高速道路の清水パーキングエリアは、富士山が眺められるパーキングエリアとして、2012年の4月より供用が開始されました。コンセプトは「くるまライフ、コミュニティパーク」で、上下線から1つの施設に集まる形状で、ドッグランを始めドライブの疲れを癒してくれる緑に囲まれたアップダウンのある広い園地と遊歩道が魅力です。のんびりとくつろげるように園内には22基の「iksベンチ」が採用されました。

ストリートファニチャー



webカタログもご覧下さい





第二東名高速道路 清水SA



上の写真のように広々とした圏内は、まるでピクニック広場の様です。
ドライブの合間にリフレッシュするには打ってつけの遊歩道が圏内を廻り、
世界遺産に登録された富士山も眺められる素晴らしいパーキングエリアです。

設計監修は東京大学堀研究室で来訪者をおもてなしする・道・のホスピタリティ
が表現されています。

遊歩道のあちこちに設置された「iksベンチ」は高強度繊維補強コンクリート製で
耐久性と繊細なラインを活かした意匠性を併せ持ち、全国から皆様のお越しを
お待ちしております。

ストリートファニチャー



webカタログもご覧下さい

現場住所 静岡県静岡市清水区小河内
施主名 中日本高速道路株式会社 清水工事事務所
竣工年月 2012年 3月

納入製品 iksベンチ (iks-BE1-B1) 22基